

n i g h t o f f a l l i n g s t a r s

星 降 る 夜 に

HYATT CENTRIC GINZA TOKYO

CHRISTMAS WORKS - Oct 24th, 2019

release information

◎ アナウンサーの声

みなさん、とても残念です。

あの思い出深い夜を体験できなかった皆さん、本当に残念でなりません。

いま、目を閉じてでも鮮明に見えてくる降りそそぐ光、こつん、こつん、と地面に降り積もる輝く星たち。あれは、いままでに体験したことがない素晴らしい夜でした。

でも、安心してください。

まだ、あの夜の記憶はこのギンザに残っております。

今宵は「ハイアット セントリック 銀座 東京」で、その破片を鑑賞しながら「星降る夜に」少しでも触れていただこうと思っております。

それは、2019年10月10日に起こりました。

その夜、空から突然星が降ってきたのです。

そして、星は消えずにそのまま雪のように積もったのです。

輝き出す世界！ ギンザに芸者に猫にフジ！ みんな、はしゃぎました！ パーティナイトです！

この度「N.Y.U」が「星降る夜に」の模型をネオンにて再現いたしました。

あの夜に降り積もった星たちのまたたく優しい光を再現するために

山本祐一氏がネオン調光システムを組み上げました。

このシステムにより、朝から夜まで光が変化する店舗や光を抑えたバーでも

雰囲気を変えずに、ネオンが優しく光る照明として成立しています。

ネオンは、360度どの角度から見ても輝いています。

また、ガスを注入して制作しているため、ビデオで撮影すると「瞬き」ます。

ここ「ハイアット セントリック 銀座 東京」にも星は降りそそぎました。

1階のエントランスには、天井を突き抜けた「流れ星」がまだ、残っております。

3階のレストラン入り口には、「星の欠片」が輝き続けています。

この「星の欠片」は、最初1つありました。いまでは3つに減ってしまっています。

そう、あの夜、地面に降り積もった星たちは、ひと粒、ふた粒と、跡形もなく消えていくのです。

このままでは、あと1ヶ月で全て消えてしまいます！

全て消えてしまうその前に……

多くの人々に「星降る夜に」の世界を味わっていただきたいと思っております。

みなさまの拡散よろしく願っています。

記念に「NAMIKI667」Bar&Loungeで、星の入ったカクテルもお出ししております。

「星降る夜に」と合わせてお楽しみください。

materials : Neon Lights & Stainless
size : W1100×H1710mm



reception - christmas tree

night of falling stars

銀座に星が降りそそぐ 光は消えずに降り積もる はしゃぐ芸者に猫に富士
そのあと、ひと粒、ふた粒と 跡形もなく消えていく 星の欠片や流れ星 そんな不思議な 星降る夜に



(1) 110×160mm



(2) 480×750mm



(3) 420×570mm



(4) 390×695mm



(5) 956×452mm



(6) 254×240mm



(7) 68×793mm



(8) 55×750mm



(9) 51×654mm



(10) 55×540mm



(11) 10×515mm



(12) 10×460mm



(13) 10×333mm



(15) 55×330mm



(14) 45×43mm



reception - christmas tree (parts)

night of falling stars

materials : Neon Lights & Acryl
size : W200×H336mm



restaurant

meteorites

レストランのレセプションには「星の欠片」が、光り続けている。



(1) 70×75mm



(2) 77×82mm



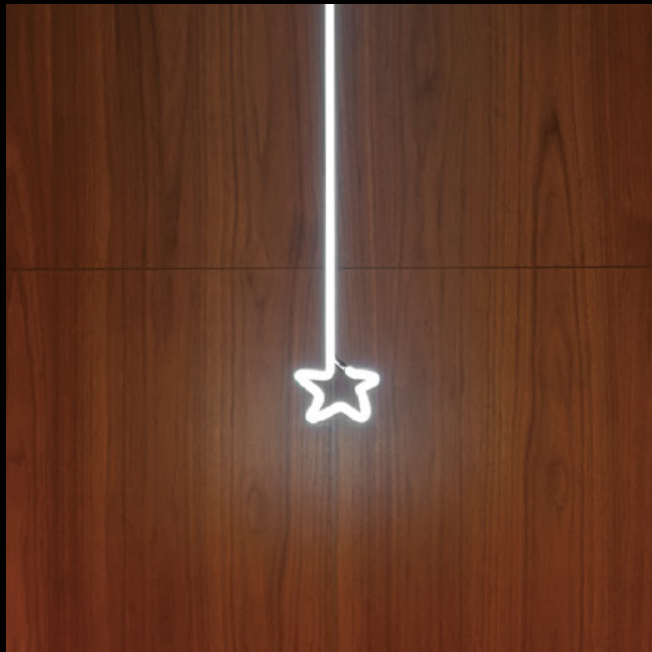
(3) 75×80mm



restaurant (parts)

meteorites

materials : Neon Lights
size : W130×H1860mm



entrance

shooting star

天井を突き抜けて突き刺さったままの「流れ星」

NAMIKI667

Bar & Lounge



Stardust Martini

クリエイティブなカクテルをデザインする「NAMIKI667」のヘッドバーテンダー西村和也氏による、クリスマスツリー「星降る夜に」にインスパイアされたフェスティブシーズンにぴったりなカクテルが期間限定で登場します。光り輝くネオンをイメージしたジンベースに爽やかなライチの香りが広がる口溶けのよいフローズンカクテルです。

night of falling stars

What's?

HYATT CENTRIC GINZA TOKYO の館内に、クリスマスを彩るネオンが誕生。
記念すべき令和初のクリスマスを照らすのは、
デザイナー NATSUHIDE 率いるアートユニット
「Neon Yup Torrid（ネオン・ヤップ・トリッド）」が手掛けるクリスマスツリー
「星降る夜に」です。

伝統と革新の地である銀座を舞台に
「星が空から降ってきて消えずに積もった不思議な夜」をネオンアートで表現しました。
各モチーフは、ハイアット セントリック 銀座 東京の歴史や、
館内を飾る多数のアートワークからも着想を得ています。

フェスティブシーズンの館内を優しく照らす、
ネオンアートのクリスマスツリーをゆっくりとお楽しみください。



Neon Yup Torrid

ネオン・ヤップ・トリッド

通称、NYT（エヌ・ワイ・ティー）。

2019年、デザイナー「夏秀」が中心となり新たなネオンの表現を追求するために結成。

ネオン職人「山本 祐一」、アーティスト「高橋 信雅」からなるアートユニット。

2019 / breadworks TENNOZ 「Briller Bread」Permanent works

2019 / HYATT CENTRIC GINZA TOKYO 「night of falling stars」Christmas works

2019年3月に天王洲アイル「breadworks」にて、7つの連作「Briller Bread」を初発表。

この作品では、今までにネオン作品にはなかった新たな提案を行っている。

ネオン調光システムを組み上げました。このシステムにより、光を抑えたバーや店舗などでも雰囲気壊さずに、朝から夜まで美しく優しく光る照明として成立させた。

配線ダクトから直接ネオンを吊りさげる特殊な展示方法（山本氏の作品「リトルバード」2014より）で、360度の角度からでも見える設計を考案した。ネオン自体にスポットライトを当てることで「光の影」を作り出した。店内を利用して、窓ガラスや、床など空間にある様々な素材と共鳴する、リフレクション（反射）を提案。また、ガラス越しにビデオ撮影した場合に発生するネオンならではの「点滅」も広告として利用。反響を得た。

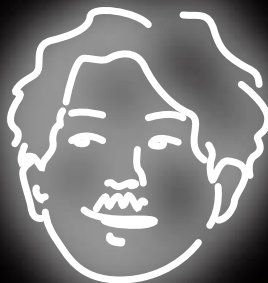


高橋 信雅

Nobumasa TAKAHASHI
Creative Direction / Artist

1973年 神奈川生まれ。
東京と鬼ヶ島に拠点を置き、やさしくニッチな作品を様々なジャンルで発表している。「ジャパニーズグラフィティシリーズ」では漫画や日本の伝統的な手法も取り込み、Microsoft、CONVERSE、TYSONSなど企業とのコラボレーションも行なっている。近年では、Sydney Opera Houseにてライブパフォーマンス、HYATT CENTRIC GINZA TOKYOの全客室、エレベーターのキービジュアルを担当。

www.nobumasatakahashi.com



夏秀

NATSUHIDE
Art Direction / Designer

1990年 横浜生まれ。
幼少期に見た「Marvel Comics」に憧れ、訪米。ROUTE66 沿いのネオン看板やアート、カルチャーに大きな影響を受け作品を制作している。近年では、CRAZY KEN BAND、などのアートワークを担当する一方、VANSや、Manhattan Portageといったアメリカ発祥ブランドへのデザイン提供も行なっている。

natsuhide.com



山本 祐一

Yuichi YAMAMOTO
Neon Works / Artist

1972年 大阪生まれ。
15才の時、アメリカンネオンアートの第一人者「Michael Flechtner」に出会いネオンアートの魅力に引きつけられる。以来ネオンサインの製作に従事する一方、積極的にさまざまなプロジェクトに参加。

やわらかくて、やさしい、心の温度をほんの少し温めてくれる光。
日々ネオンの新しい表現を模索している。

www.neon-maverick.com

Location

ハイアット セントリック 銀座 東京



HYATT CENTRIC
GINZA TOKYO

「街の中心」、「情報の中心」という意味を持つ、「ハイアット セントリック」は、ハイアットのライフスタイル ホテル。「ハイアット セントリック 銀座 東京」として、2018年にアジアに初上陸。

伝統を守りながらも、常に新しいものを寛容に受け入れて進化してきた街、銀座。人々が脈々と受け継ぎ、育んできた奥深い歴史と文化があります。ハイアット セントリック 銀座 東京が目指すのは、訪れた人々が銀座の魅力を知り、感じ、そして体験する拠点となること。

Contact

お 問 合 せ

ハイアット セントリック 銀座 東京

浅井真由子 / マーケティング コミュニケーションズ マネージャー

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-6-7

T:03 6837 1234 F:03 6837 1235

mayuko.asai@hyatt.com

HYATT CENTRIC GINZA TOKYO

MAYUKO ASAI / Marketing Communications Manager

6-6-7 Ginza, Chuo-ku, Tokyo, Japan, 104-0061

T:+81 6837 1234

mayuko.asai@hyatt.com

Client Hyatt Corporation

Location Hyatt Centric Ginza Tokyo

Coordinator Maiko Mitsuhashi (Hyatt Centric Ginza Tokyo)

Umiko Claire Dodanuki (Hyatt Centric Ginza Tokyo)

Press Mayuko Asai (Hyatt Centric Ginza Tokyo)

Photo Kouki Okoshi

Artwork Neon Yup Torrid

Art Direction&Design NATSUHIDE (Neon Yup Torrid)

Neon Works Yuichi YAMAMOTO (Neon Yup Torrid)

Creative Direction Nobumasa TAKAHASHI (Neon Yup Torrid)